

活水学院創立130周年記念

活水クリスマスコンサート

入場無料

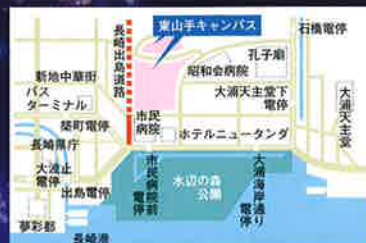
先着300名様に
手作りプチ・クッキーを
プレゼント

主な曲目

- Joy to the World
(G.F.Händel作曲 D.Baldwin編曲)
- My spirit Be Joyful (J.S.Bach作曲)
- Christmas Crackers (作者者不祥)
- 讃美歌21より 樅の木
もろびとこぞりて
いそぎ来たれ 主にある民
- マリアの子守歌 (M.レーガー作曲)
- おめでとうクリスマス
- さやかに星はきらめき (A.C.アダン作曲)

出演

- 九州マリンバ合奏団2005～TRIO STYLE～
- 金管アンサンブル
- 長崎アカデミー男声合唱団
- ヴィーニョドゥ活水 (コーラス)
- 活水シオンの会 (コーラス)
- Kwassuiクリスマスコーア
- 椎名雄一郎 (パイプオルガン)




駐車場のスペースがございませんので、公共交通機関
または近隣の有料駐車場をご利用ください。

2009

12/19 土

開場 17:30 開演 18:00 (20:00終演予定)

活水女子大学大チャペル (東山手キャンパス)

 活水学院

〒850-8515 長崎市東山手町1番50号
お問い合わせ TEL: 095-822-4107

<http://www.kwassui.ac.jp>

ごあいさつ

イエス・キリスト御降誕の喜びを長崎の多くの皆様と分かち合いたいとの願いから始まった「活水クリスマスコンサート」も今年で5回目となります。キャンパスを彩るイルミネーションも年々整ってまいりました。ご来場の方々は耳だけでなく、目でもクリスマスを楽しんでいらっしゃいます。クリスマスツリーの電飾も一新され、昨年の点灯式には多くの学生・職員が参加しました。

学院創立130周年を迎えた本年、演奏には、学内と学外から多彩な顔ぶれが出演してまいります。クリスマス・メッセージもあります。今年もまた充実したプログラムをお届けできると思います。年の瀬の夕刻、楽しく、心温まるひと時をお過ごしください。

活水学院院长 野々村 昇



活水女子大学大チャペル

ヴォーリズ建築事務所的设计による活水女子大学東山手校舎は、第三代校長ホワイト先生の尽力により、1926年(大正15年)9月に落成しました。クリスマスコンサートの会場となる大チャペルもこの時に建てられたものです。ホワイト先生は、校舎建築のためにアメリカに帰国し、全米のキリスト教会に寄付を呼びかけました。日本の女子に高等教育を与えたいというホワイト先生の熱意に多くの人が応え、当時のお金にして17万円が集まったといわれています。ホワイト先生はそのお金で材木や鉄骨を買い、船で長崎まで運び、この校舎ができました。大チャペル天井の太い梁や垂木は、じつはアメリカ産の松材なのです。

荘厳な響きのパイプオルガンはドイツのヴェルナー・ボッシュ製で、1983年に設置されました。

出演者紹介

◎九州マリンバ合奏団 2005 ～TRIO STYLE～

九州を代表するマリンバ奏者・田代佳代子率いる、総勢12名からなる本格的マリンバアンサンブルグループ。今回は3名の奏者によるトリオスタイルで演奏します。



たしろ かよこ
田代佳代子

桐朋学園大学音楽学部マリンバ専攻卒業。同大学研究科修了。国際的マリンバ奏者の安倍圭子氏に師事。東京での活動を経て、1990年地元福岡に戻りマリンバの普及活動に努める。現在、各地での演奏活動の他、福岡天神・久留米・長崎にてマリンバ教室を開講し、多くの生徒を育成。2005年に九州マリンバ合奏団2005を旗揚げ。恩師安倍圭子氏を招いてコンサートを開催する等、九州のマリンバ界に新風を吹き込んでいる。



はちやま わかこ
八谷和歌子

洗足学園音楽大学卒業。マリンバを藤井むつ子・神谷百子・田代佳代子の各氏に師事。第45回佐賀新人演奏会にて佐賀銀行文化財団賞を受賞。現在、演奏活動のほかバンブーオーケストラ・トレーナーを務める。



つかさき みさこ
塚崎美子

桐朋学園大学音楽学部卒業。マリンバを安倍圭子・田代佳代子の各氏に師事。第24回九州学生音楽コンクール打楽器部門金賞・グランプリ受賞。佐賀県音楽協会新人賞受賞。

◎長崎アカデミー男声合唱団

1971年9月、「長崎にも本格的な男声合唱団を」との声で結成。38年目を迎えた現在、団員60人。バラエティに富んだ職業・経歴を持つ男声合唱団です。定期演奏会、合唱祭、市民音楽祭、隔年の男声合唱合同演奏会を行っています。今年3月、愛知・半田混声合唱団、女声合唱団Fortuna3団体での「合唱の夕べ」を当会場で開催しました。

◎ヴィーニョドゥ活水

活水同窓生によるコーラスグループで結成25年になります。ヴィーニョドゥとは「ぶどうの枝」という意味です。佐藤晏子先生の指導と朝重幸子先生の伴奏で、毎週金曜日ラッセル記念館にて、和気あいあい、厳しい中にも楽しい2時間半の練習をしています。卒業生の方はどなたでも参加可です。興味ある皆様を歓迎いたします。

◎活水シオンの会

活水シオンの会は、活水で音楽教育を受けた卒業生の集まりです。コーラスのグループは少人数ながら合唱を楽しむ人たちが、このキャンパスに学んだ「時」を懐かしみながら、美しい音楽をつくりあげることがいつになっても難しいことを実感しつつ、和気あいあいのうちに月一回の練習日を守っています。

◎Kwassui クリスマスコア

活水女子大学音楽学部1年生のコーラス隊です。4月から毎週授業として坂井洋子先生の指導のもと練習しています。当日は、音楽学部への進学希望者のための冬期講習会が行われており、共にクリスマスをお祝いするためクリスマスコーアとして出演いたします。

◎金管アンサンブル

活水の管楽器教育に携わる教員を中心とした、このクリスマスコンサートのために編成された金管アンサンブル。九州を代表する第一線の奏者達の温かくハートのこもった音楽をご堪能ください。



はちうま としや
八馬俊也 (トランペット)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。在学中より京都市交響楽団、九州交響楽団にエキストラ出演し、同校卒業後九州交響楽団に入団、現在に至る。



たかはや ひろなか
脇山早香 (トランペット)

平成音楽大学卒業。在学中より福岡、熊本、長野などで公演を行う。第5回九州音楽コンクール審査員特別賞受賞。第21回YAMAHA管楽器新人演奏会出演。現在、中村学園高等学校非常勤講師、ブラジルトランペッター、ヤマハトランペッター講師などを務める。



しみず まさひろ
清水万敬 (ホルン)

京都市立芸術大学卒業。ヴェルツブルク音楽大学院修了。マイスターディプロム取得。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、第一保育短期大学、福岡第一高等学校、福岡女子短期大学を経て、現在大分県立芸術文化短期大学准教授。日本ホルン協会理事。



まつなが けんじ
松永憲二 (トロンボーン)

長崎市出身。東京藝術大学卒業。在学中、九州交響楽団とコンチェルトを共演。卒業後、東京にてフリーの演奏家としてオーケストラ、吹奏楽、室内楽などを中心に活動。現在は、長崎を拠点として県内外で演奏活動を行っている。活水女子大学音楽学部非常勤講師、長崎トロンボーンフェスティバル実行委員会代表。



いみざ ひろのり
貫里英樹 (チューバ)

武蔵野音楽大学卒業後、アメリカ ボストン ニューイングランド音楽院大学院を経て、ニューヨークマンハッタン音楽院大学院に入学する。大学院卒業後帰国し、本拠地を九州に置き、活水女子大学音楽学部非常勤講師として後進の指導にあたりながら、指導者、トレーナーとして、またアンサンブル等の活動を行っている。

◎椎名雄一郎

東京藝術大学器楽科オルガン専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。活水学院オルガニスト、活水女子大学音楽学部准教授(オルガンコース)。東京藝術大学非常勤講師。CD『風琴事始め』をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる等、高い評価を受けている。